

<b>対象国の条件:</b> アフリカ地域 (2018年度は仏語圏)
------------------------------------

<b>研修コース番号:</b> J1804050	<b>案件番号:</b> 1884569
--------------------------	----------------------

<b>主分野課題:</b> 教育/初等教育
-----------------------

<b>副分野課題:</b>
---------------

<b>使用言語:</b> 仏語
-----------------

<b>案件概要</b>
本研修は、地域住民の参画を得て学校運営委員会を機能させ、初等教育へのアクセスと質の改善(特に子どもの基礎学力の向上)を図るための実践的手法を取り扱う。本研修を通じ、研修員は住民参加による教育開発のためのアプローチの理論及び実践を習得し、帰国後に各国で同アプローチをもとにした研修を地域住民及び学校関係者等に対して実施することが期待される。

目標/成果	対象組織/人材
<b>【案件目標】</b> 参加者が、地域住民の参画を得て学校運営委員会を機能させ、初等教育へのアクセスと質の改善(特に子どもの基礎学力の向上)を図るための研修を地域住民及び学校等に対して行えるようになる。	<b>【対象組織】</b> 教育省(初等教育所掌)
<b>【成果】</b> 1) 参加各国の教育開発の現状(特に子どもの基礎学力)に対し、住民参加による教育開発の教育政策における位置づけ及び役割が理解される。 2) 住民参加による教育開発アプローチの理論的枠組みと実践例が理解される。 3) 住民参加による教育開発(子どもの基礎学力向上のための取組みを含む)のための手法が習得される。 4) 参加各国で実施可能な住民参加による教育開発のためのパイロット活動計画案(研修資料案を含む)が作成される。	<b>【対象人材】</b> 学校運営または初等教育を所掌する局長、州または県視学官、またはそれらの者と同等の者

内 容		
<b>【事前活動】</b> 参加者は、自国における教育開発の現状(特に子どもの基礎学力)及び地方教育行政(特に学校運営委員会)の制度についてレポートにまとめて提出する。	<b>本邦研修期間</b>	2018/6～2018/7
<b>【本邦研修】</b> 1. 講義・ワークショップ：日本の教育開発の歴史、住民参加型学校運営の世界的潮流、参加国における子どもの基礎学力の現状分析 2. 講義・視察：JICAの住民参加による教育開発の取組み事例と成果の概要、日本における住民参加型学校運営の制度と実践、日本における基礎学力向上の取組み 3. 講義・ワークショップ：学校運営委員会の機能化のためのミニマム・パッケージ(学校運営委員会の民主的設置、学校活動計画の策定、モニタリング・支援体制)、子どもの基礎学力向上のためのミニマム・パッケージ(テスト実施、ファシリテーター研修、ドリルを用いた補習活動) 4. 講義・ワークショップ：参加各国におけるパイロット活動計画の策定(研修資料の作成含む)	<b>担当課題部</b>	人間開発部
<b>【事後活動】</b> 参加者は、各国で住民参加による教育開発のためのパイロット活動を実施する。	<b>所管国内機関</b>	JICA四国
	<b>関係省庁</b>	
	<b>実施年度</b>	2018～2020

<b>主要協力機関</b>	国立大学法人 鳴門教育大学
---------------	---------------

<b>特記事項及びホームページ</b>	
---------------------	--